

# ～下田市の財政事情を公表します～

市民の皆さまに市の財政状況をお知らせするため、毎年6月と12月に財政事情を公表しています。これは、皆さまの税金や国、県からの交付金がどのように使われているかを示す、本市の家計簿とよべるものです。

**令和6年度決算 一般会計**

令和6年度は、歳入が約138億3,232万円、歳出が約132億0,252万円の決算となりました。繰越財源を除いた実質収支は約6億2,604万円となり、前年度の実質収支や財政調整基金の積立て・取崩しを加味した実質単年度収支では約3億5,634万円の赤字となりました。

都市計画税充当事業区分		事業費	都市計画税充当額	対一般財源の充当割合
都市計画事業	都市計画事業	1,207万円	4万円	100.0%
	街路事業	1,195万円	115万円	100.0%
	公園事業	3,940万円	585万円	100.0%
	下水道事業(繰出金)	1億3,771万円	3,921万円	28.5%
その他	土地区画整理事業 地方債償還金ほか	3億9,484万円	1億1,171万円	28.5%
都市計画税充当事業計		5億9,597万円	1億5,796万円	29.4%

都市計画税は、都市計画事業・土地区画整理事業に要する費用に充てるための税です。

入湯税充当事業区分	事業費	入湯税充当額	対一般財源の充当割合
環境衛生施設	373万円	0万円	0%
鉱泉源保護管理施設等	12万円	12万円	100.0%
観光振興	1億7,199万円	8,179万円	74.3%
消防施設等	1,187万円	0万円	0%
地方債償還金	3,766万円	0万円	0%
入湯税充当事業計	2億2,537万円	8,191万円	50.9%

**一般会計**

歳入総額 138億3,232万円 (性質別)

- 市税 28億4,083万円 20.5%
- 自主財源 56億4,207万円 40.7%
- 繰入金 10億3,973万円 7.5%
- 繰越金、諸収入ほか 17億6,151万円 12.7%
- 地方交付税 37億0,750万円 26.8%
- 依存財源 81億9,025万円 59.3%
- 国庫支出金 17億0,064万円 12.3%
- 市債 13億1,570万円 9.5%
- 県支出金 6億1,405万円 4.4%
- 地方特例交付金ほか 8億5,236万円 6.3%

**一般会計**

歳出総額 132億0,252万円 (性質別)

- 人件費 22億8,406万円 17.3%
- 義務的経費 52億8,585万円 40.0%
- 扶助費 21億0,577万円 15.9%
- 公債費 8億9,602万円 6.8%
- 物件費 22億4,110万円 17.0%
- 消費的経費 44億2,820万円 33.5%
- 補助費等 20億7,639万円 15.7%
- 維持補修費 1億1,071万円 0.8%
- 普通建設事業費 15億1,091万円 11.5%
- 災害復旧事業費 1,605万円 0.1%
- 繰出金 10億7,996万円 8.2%
- 積立金 8億1,835万円 6.2%
- その他 6,320万円 0.5%

**一般会計**

地方消費税交付金

平成26年4月1日と平成30年10月1日の計5%の消費税引き上げに伴う、地方消費税交付金の増額分については、社会保障施策(社会福祉・社会保障・保健衛生・子ども子育て支援)に要する経費の財源に充てることとなっています。

**一般会計**

市債の状況

一般会計における市債借入額は、13億1,570万円で、借入目的は、新庁舎建設事業、市道鵜島大浦線改修事業などで、前年度に比べて1億9950万円、132%の減となっています。

特別会計名	予算額	収入済額	支出済額
稲梓財産区特別会計	385万円	524万円	168万円
下田駅前広場整備事業特別会計	768万円	762万円	654万円
公共用地取得特別会計	324万円	320万円	320万円
国民健康保険事業特別会計	30億1,068万円	26億4,821万円	25億6,553万円
介護保険特別会計	28億8,749万円	28億4,158万円	26億2,158万円
後期高齢者医療特別会計	4億7,963万円	4億7,353万円	4億6,920万円

特別会計

会計名	市債残高
一般会計	121億6,803万円
公共下水道事業会計	37億7,115万円
水道事業会計	32億6,269万円
漁業集落排水事業会計	5,804万円
市債残高計	192億5,991万円

市債残高の内訳

収益的収支 (税込)			
項目	収入済額	項目	支出済額
収入合計	8億8,440万円	支出合計	7億2,315万円

公共下水道事業会計

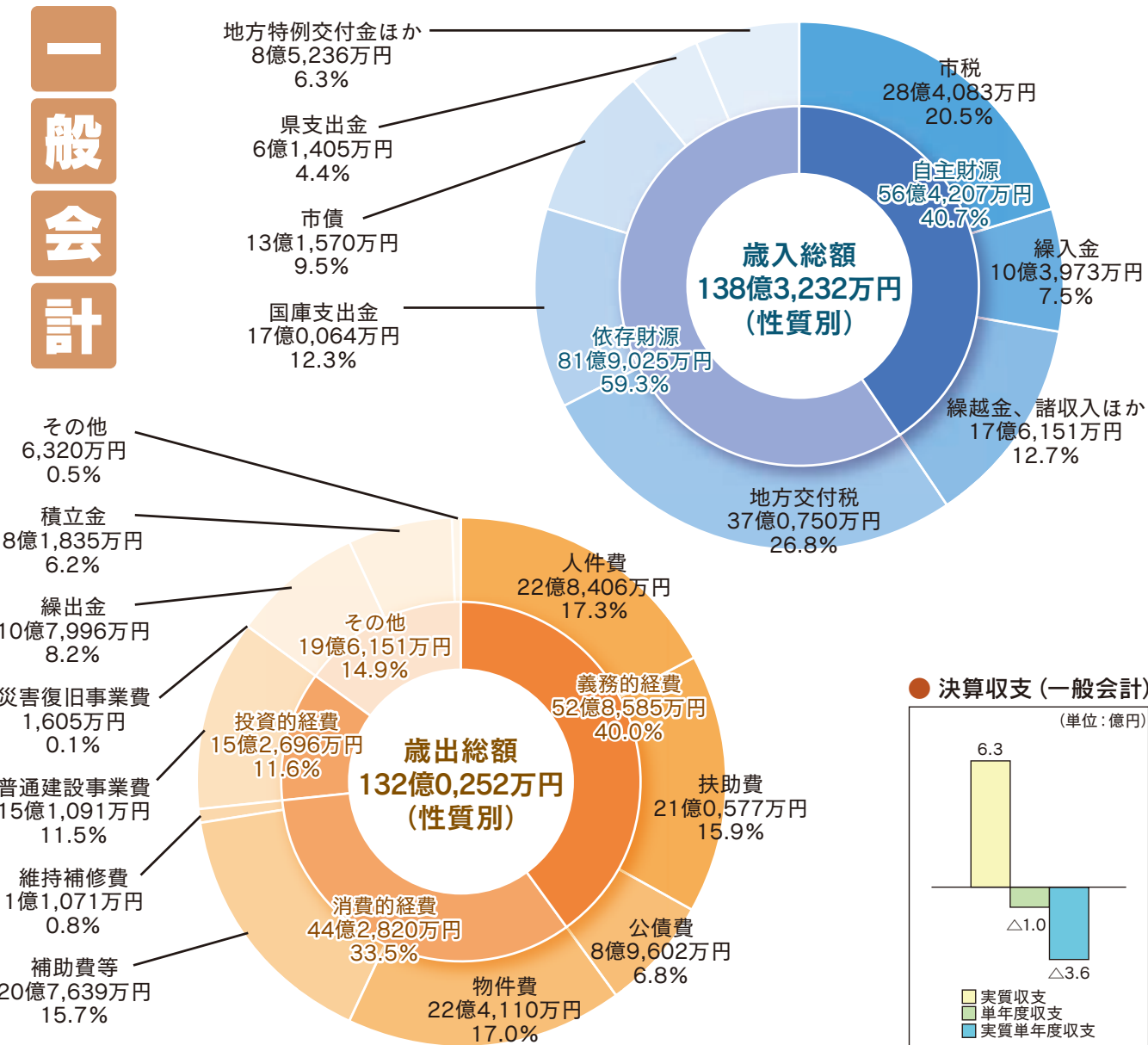
資本的収支 (税込)			
項目	収入済額	項目	支出済額
収入合計	1億4,105万円	支出合計	5億3,711万円

当期純利益(税抜) 1億5,421万円  
資本的収支の不足額は、損益勘定留保資金等で補填しています。

健全化判断比率			
項目	下田市	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	－ (黒字)	14.17%	20.00%
連結実質赤字比率	－ (黒字)	19.17%	30.00%
実質公債費比率	7.0%	25.00%	35.00%
将来負担比率	50.8%	350.00%	

健全化判断比率の状況

公営企業における資金不足比率は、全ての会計において資金不足額が発生しないため、数値なし



入湯税、都市計画税、地方消費税交付金の使途

市税のうち、目的税である入湯税、都市計画税及び平成26年4月1日からの消費税率引き上げに伴う地方消費税交付金(社会保障財源化分)の使途について、お知らせします。

入湯税は、環境衛生施設、鉱泉源の保護管理施設及び消防施設や消防活動並びに観光の振興(観光施設の整備を含む)に要する費用に充てるための税です。

● 令和6年度市税収入の内訳

固定資産税	13億4,839万円
市民税	9億7,540万円
市たばこ税	1億9,396万円
都市計画税	1億5,796万円
入湯税	8,191万円
軽自動車税	8,321万円
合計	28億4,083万円